

### 総務文教常任委員会

#### 若者の移住促進のために

令和元年7月10日(水)～12日(金)  
神奈川県藤沢市  
Fujiisawaサステイナブル・スマートタウン

パナソニックホームズがプロポーザル方式により駅東側第2開発エリアの事業を進めていることから、先進地である神奈川県藤沢市にある「Fujiisawa SST」を視察研修し今後の住宅整備事業調査に活かすため実施した。

研修概要は、街のコンセプト、街の安全・安心対策、街づくりのルール、街区コンセプト、スマートハウス、まち親プロジェクトについて研修を受けた。研修を通して、パナソニックホームズ(株)が進める街作りのコンセプトに基づき整備された街並やコミュニティ施設を調査し100年先も『生きるエネルギー』がうまれる街について、多くを学ぶことができた。

当町の住宅整備事業については、これまでの「建てて終わりの街」から「サステイナブルな街」(人間・社会・地球環境の持続可能な発展へ自治組織とマネジメント会社による持続的タウンマネジメント)がこれからのスマートタウンのあり方として定着し発展することに期待する。



### 産業厚生常任委員会

#### 町内農地の再生に向けて

令和元年7月22日(月)～24日(水)  
北海道中川郡  
幕別町議会

幕別町は、北海道帯広市東隣、十勝総合振興局内中川郡に位置し人口26,656人、面積477.64km<sup>2</sup>と十勝平野の中心部にあり、「国内一の食糧生産基地」として、畑作・酪農をメインにした農業先進地であります。本町の基幹産業であります農業は8年6力月前の東日本大震災と東京電力福島第一原子力発電所事故より壊滅状態、その後の復興により農地面積の半分程度まで進みましたが、まだ道遠い状況であり、さらに農業再生に向け、立ち

位置を学びに伺いました。本町における営農再開7年目になりますが、全国共通の高齢化・人口減少・農家戸数の減少に、震災・原発事故被害が加わり厳しい状況にある。今回地理的・自然条件を巧みに掴み、適材適所に関係機関連携のもと行政がリードし、町ぐるみで取り組みられていることより、政策策定の重要性を認識するうえで大変貴重な視察研修でした。



## 研修報告

## 委員会視察

### 議会運営委員会

#### 支援の感謝を込めて

令和元年8月26日(月)～28日(水)  
埼玉県三郷市議会  
埼玉県三郷市議会  
神奈川県茅ヶ崎市議会

8月26日三郷市議会、27日茅ヶ崎市議会を訪問し、意見交換を行った。

三郷市とは、平成20年に災害時相互応援協定を結んだこともあり、東日本大震災の時にいち早く食糧、毛布等の支援物資と給水車の支援をいただいたことに感謝を申し上げ、そして平成24年より今まで継続して職員を派遣して支援をいただいていることに対し御礼を申し上げ、更なる支援をお願いし広野町の災害状況とこれまでの歩みと現状を説明し、委員より震災時の様子や

対応、また避難時の問題点、帰町の様子、仮設住宅での生活の問題や帰町困難者の問題点などの多岐にわたる説明や質問等を踏まえ、現在の広野町の状況についての理解をいただいた。

茅ヶ崎市においても平成29年より今まで継続して職員を派遣して支援をいただいていることに対し御礼を申し上げ、広野町の災害状況とこれまでの歩みと現状を説明し理解をいただいた。



## 第3回臨時会

### 工事請負契約 林専道柴橋・東黒森線開設工事

伐期を迎えつつある森林の、資源の有効活用、保安林の機能強化などの公益的機能の向上、病害虫の拡散防止等を、高性能林業機械により効率的に行うための、林専道柴橋・東黒森線開設工事の契約締結を可決しました。

工事の概要	施工延長 1020.6m 幅員3.0m
工事場所	広野町大字上浅見川字柴橋他地内
工事請負代金	9955万円
工期	着工 令和元年7月9日 完成 令和2年3月2日
請負者	田中・五社山特定建設工事共同企業体



令和元年7月8日に第3回臨時会を開きました。  
ここでは、林専道柴橋・東黒森線開設工事の工事請負契約を全会一致で可決・承認しました。